

## 第23期(2025年3月期)決算公告

東京都中野区中野三丁目32番15号

株式会社トゥーンハーバークス

代表取締役 川嶋 洋樹

# 計 算 書 類

## 第23期

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

株式会社トウーンハーバーワークス

## 貸 借 対 照 表

[2025年3月31日現在]

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	55,452,115	流動負債	1,004,490
現金及び預金	2,143,309	未 払 金	118,400
売掛金	6,289,390	未 払 費 用	257,270
未収法人税等	5,867,633	未 払 法 人 税 等	90,000
未収消費税等	12,834,108	預 金	538,820
預け金	28,347,675		
貸倒引当金	△ 30,000		
固定資産	569,785	固定負債	652,540
有形固定資産	448,484	繰延税金負債	652,540
車両運搬具	448,484		
		負債合計	1,657,030
無形固定資産	0	(純資産の部)	
		株主資本	54,364,870
		資本金	10,000,000
		資本剰余金	34,000,000
		資本準備金	34,000,000
		利益剰余金	10,364,870
投資その他資産	121,301	その他利益剰余金	10,364,870
差入保証金	30,000	繰越利益剰余金	10,364,870
繰延税金資産	80,941	(うち当期純利益)	(2,292,332)
その他の	10,360	評価・換算差額等	0
		その他有価証券評価差額金	0
		純資産合計	54,364,870
資産合計	56,021,900	負債及び純資産合計	56,021,900

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準および評価方法

##### ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

###### (a) 製品及び仕掛品

個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（2年～5年）に基づく定額法によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に債権の回収可能性を考慮した所要額を計上しております。

##### ② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち、当期業績年度における負担分を計上しております。

##### ③ 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### ① グループ通算制度の適用

セガサミーホールディングス株式会社を通算親法人としたグループ通算制度を適用しております。

### 2. 会計方針の変更に関する注記

#### (1) 「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」の適用

当社は、「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による計算書類への影響はありません。

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

株式の種類	当事業年度 期首株式数	増加	減少	当事業年度 期末株式数
普通株式	1,560 株	—	—	1,560 株